

お知らせ

[Mihoko Iijima](#) · 2020年9月13日

第6回 InterSystems IRIS プログラミングコンテスト (Full Stackコンテスト)

開発者の皆さんこんにちは！ IRIS プログラミングコンテストも 6 回目を迎えました！

今回のコンテストのテーマは

「InterSystems IRIS をバックエンドとし Web
またはモバイル・ソリューションをフロントエンドとして使用する フル・スタック・アプリケーション」

です。日本からのご応募お待ちしております！

Open Exchange (アプリケーション登録 / 参考となる開発テンプレート) のページはこちら [InterSystems Full Stack Contest](#)

応募期間は 2020年9月21日～10月4日 です！

(投票期間は 2020年10月5日～11日、勝者発表は 10月12日を予定しています)



優勝特典

1、審査員から多く票を集めたアプリケーションには、以下の賞金が贈られます。

1位 - \$2,000

2位 - \$1,000

3位 - \$500

2、Developer Community で多く票を集めたソリューションには、以下の賞金が贈られます。

1位 - \$1,000

2位 - \$500

複数の参加者が同数の票を獲得した場合、全参加者が勝者となり賞金は勝者間で分配されます。

参加資格

どなたでもご参加いただけます！ (InterSystems
開発者コミュニティの[アカウントを作成](#)するだけでご応募いただけます)

コンテストのスケジュール

9月21日～10月4日 応募期間 (Open Exchange

へ作成されたアプリケーションをアップロードいただける期間=2週間です。この期間内であればアップロード後も自由に編集できます。)

10月5日～11日 投票 (1週間)

10月12日 優秀者発表 (US時間に発表します)

コンテストのテーマ

フル・スタック・アプリケーション

InterSystems IRIS を使用したフルスタック・ソリューションを開発します。

フルスタックとは、REST API、Native API、JDBC、IRIS Web Gateway を介して InterSystems IRIS のデータを使用する Web またはモバイルのフロントエンド・アプリケーションを意味します。

アプリケーションは、IRIS Community Edition、IRIS for Health Community Edition、IRIS Advanced Analytics Community Edition のいずれかで動作する必要があります。

また、アプリケーションはオープンソースで、GitHub で公開いただきます。

アプリケーションに特別な技術実装を導入した場合は技術的なボーナスがあります。ボーナスの詳細については後日発表します！

Helpful resources

1. 以下の InterSystems IRIS を含む開発テンプレート (コンテナ) は、フル・スタックアプリケーションに適した開発環境を簡単に準備できます。

- [Basic InterSystems IRIS Docker template](#)
- [IRIS REST API template](#)
- [Native API template](#)
- [IntegratedML template](#)
- [IRIS Analytics template](#)

2. コンテスト応募方法 ([このページ末尾のビデオ](#)をご参照ください)

3. オンラインコース (英語)

- [Implementing RESTful Applications](#)

4. ビデオ (英語)

- [REST API design and Development](#)
- [REST API in 5 minutes](#)
- [Data-Driven Web Apps](#)

5. ビデオ (日本語)

- [開発テンプレートで準備されるRESTサーバ作成環境について](#) ([ビデオ](#)の13分以降をご参照ください)
- [IRIS で作成する REST サーバの仕組み](#)
- [手動によるRESTディスパッチクラスの作成](#)
- [APIファーストによるRESTディスパッチクラスの作成](#)
- [IRISでのJSON操作](#)

審査及び投票ルール (英語)

インターシステムズ社のプロダクトマネージャ、Developer Communityのモデレータ、グローバルマスターアドボケート (VIPレベル) 等、Developer Community 内での投票も行われます。

コンテストの審査および投票ルールについては[こちら](#)をご覧ください。

READY. SET. CODE.

ご応募方法について

以下の応募方法ビデオをご参照ください。

以下、コンテストに応募する迄の手順をご説明します。

コンテスト応募までの流れは以下の通りです (ビデオでは、3番以降の内容をご紹介しています)。

- 1、IRISプログラミングコンテスト用テンプレートを使用して、開発環境を準備します。
- 2、コンテスト用アプリケーションを作成します。
- 3、コンテストの準備が完了したら、ソースコードをローカルのGitリポジトリへコミットします。

初回コミット時に、Gitの初期設定がないためコミットが失敗することがあります。
その場合は、以下のコマンドでGitユーザ名とEmailを設定します。

```
git config --global user.name "ここにユーザ名"  
git config --global user.email "ここにメールアドレス"
```

4、ローカルのGitリポジトリのコミットが完了したら、リモートのGitリポジトリを作成します。

リポジトリ作成後、リモートリポジトリのURLをコピーします。

5、リモートのGitリポジトリへPushします。

git push ここにリモートのリポジトリのURL

6、[OpenExchange](#)にログインし、アプリケーションを追加します。

事前にDeveloper communityで[ユーザアカウントを作成する](#)必要があります。

ログイン後、Profile Applications から Application をクリックし、4

でコピーしたリモートのGitリポジトリのURLを設定します。

アプリケーションを登録すると、画面右上に「Send Approval」のボタンが表示されるので、クリックします。

再度作成したアプリケーションを開くと、「Apply for

Contest」ボタンが表示されるので、クリックすると応募が完了します。

[#CSP](#) [#IntegratedML](#) [#JDBC](#) [#REST API](#) [#イベント](#) [#コンテスト](#) [#コンテナ化](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#) [#IRIS contest](#)

ソースURL:<https://jp.community.intersystems.com/post/%E7%AC%AC6%E5%9B%9E-intersystems-iris-%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%9F%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%EF%BC%88full-stack%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%EF%BC%89>